

今ちまたで話題の「あるある」が4コマコンテンツとなって登場！  
クリエイターの苦悩や悲壮感などの「あるある」を赤裸々に描いた  
ノンフィクション漫画、ついにα版を公開します

日影工房（場所：東京都新宿区の任意団体、代表：矢野慎也）は、全国のクリエイターに向けた、クリエイターの仕事現場で起きる惨劇や喜びを紹介する、「**クリエイターあるあるin日影工房**」を平成26年10月15日にα版として正式オープンいたします。



### 【日影工房とは】

ガマン強くなってしまったデザイナー、天然と呼ばれるイラストレーター、オタク呼ばわりされるフォトグラファー、気配りに燃えるディレクター、しがないばかりのモノ書きなど、この世のクリエイターたちが集う工房。

### 【クリエイターあるあるin日影工房とは】

クリエイターの仕事現場で起きた出来事を、無料で読めるマンガにして紹介・暴露している。  
※実在するクリエイターやクライアントがモデルとなっているが、すべて源氏名で登場。

### 【賛否両論。あるある過ぎてシェアできない事態が発生】

同コンテンツのフェイスブックページではコメントが乱立。「わかる…わかるだけにシェアができない」など、脅威の共感力をもつコンテンツが満載。

#### 心をえぐる共感

いいね！を取り消す・返信・♡1・9月30日 21:35

#### わかる…わかるだけにシェアは出来ない(笑)

いいね！を取り消す・返信・♡2・9月29日 20:55

全デザイナーが泣いた(泣)

ヨミどおりのオチ|クリエイターが集う「日影工房」のあるある物語

#### 他のエピソードもあるある過ぎて泣けた...

いいね！・返信・約1時間前

共感出来すぎるwww 分かる!!分かるな——!

### 【β版はOPEN半月（9月15日～30日）で12万PVを推移】

### 【日影工房の活動目的】

「ニッポンのクリエイターの仕事人生を向上させる！」が、目下のスローガン。不定期で日影酒場を開催しており、共感したメンバー同士が集まり自らの仕事観を語り合い、それを元にマンガコンテンツ制作をしている。まさに現代コミュニケーションの象徴的現象である。

### <サービス概要>

サイト名称 クリエイターあるあるin日影工房  
対応端末 スマートフォン・PC / 利用料金 無料  
α版オープン日 平成26年10月15日  
日影工房 URL: <http://www.aruaru.unsung.jp>

### <お問合せ>

本資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。  
フォーム: <http://www.aruaru.unsung.jp/contact-form/>  
お電話: 03-6271-9192 ※「PRを見た」とお伝え下さい  
担当: 矢野慎也